

平成 28 年 11 月 10 日

各 位

イーレックス株式会社
九電みらいエナジー株式会社
株式会社九電工福岡県豊前市における国内最大級の
木質バイオマス発電事業の実施について

九電みらいエナジー株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長 穂山泰治 以下、「九電みらい」）及び株式会社九電工（本社：福岡市、代表取締役社長：西村松次 以下、「九電工」）は、イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：本名均 以下、「イーレックス」）が平成 28 年 10 月に設立した「豊前ニューエナジー合同会社」に出資参画し、今後、三社共同で福岡県豊前市での木質バイオマス発電事業に着手することとしましたのでお知らせします。

本事業においては、イーレックスと九電みらいが発電所運営を担い、主にイーレックスが燃料調達、九電みらいが技術管理を担当します。また、九電工は発電所の電気設備工事を担当するなど各社の強みを活かした事業運営を図ることとしています。

なお、今回の発電プラントは、バイオマス燃料の発電所としては国内最大級となる 74,950 kW 規模のプラントを建設する計画としています。

引き続き本事業の着実な実現に取り組むとともに、今後とも再生可能エネルギーの導入量拡大と温室効果ガス（CO₂）の削減に貢献してまいります。

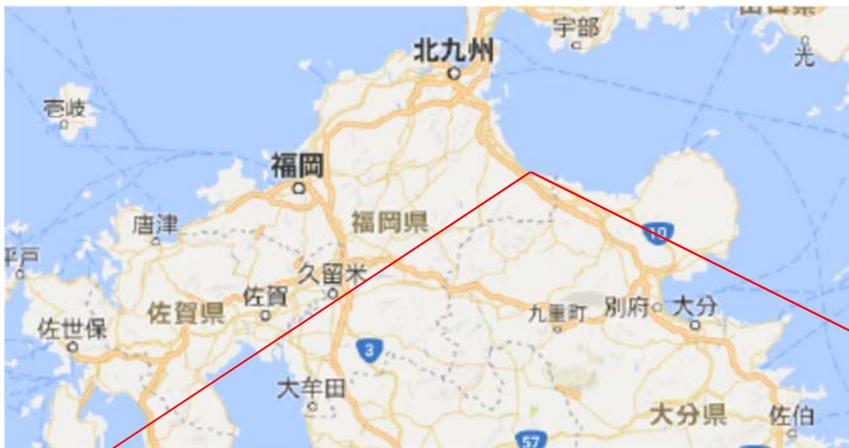
■ 事業の概要

項 目	内 容
事業主	豊前ニューエナジー合同会社 (出資割合) ・イーレックス : 65% (予定) ・九電みらい : 27% (予定) ・九電工 : 8% (予定)
発電所名	豊前バイオマス発電所
所 在 地	福岡県豊前市大字八屋 (九州高压コンクリート工業株式会社所有地)
定格出力	74,950 kW
年間発電量	約 500,000 MWh 一般家庭約 15 万世帯分の年間消費電力に相当 ^{※1}
CO ₂ 削減効果	約 264,000 t-CO ₂ /年 (推定) ^{※2}
燃料使用量	パーム椰子殻 (PKS)、木質ペレット 約 30 万 t/年
着工予定	平成 29 年 3 月
営業運転開始予定	平成 31 年 10 月

※1 1 世帯当り 271.2kWh/月で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

※2 九州電力㈱の CO₂ 排出係数「0.528kg-CO₂ / kWh」(平成 27 年度)を使用

■ 実施場所



以 上

[お問い合わせ先]

イーレックス(株) 事業開発部

(電話) 03-3243-2216

九電みらいエナジー(株) 企画本部 経営企画担当

(電話) 092-738-4738

株九電工 総務部 広報グループ

(電話) 092-523-1691